

SNSユーザーに 美味しそうな写真を届けましょう

多くのSNSユーザーが、スマートフォンの小さな画面でInstagramやTwitterなどを利用しています。

様々な情報が表示されている画面を通して、ユーザーの興味をひくためには写真がとても大切です。

魅力的な写真を投稿すれば、ユーザー同士が情報を交換・拡散し、より多くの人に貴店のことを知らせることができるよう。

次のページから、オススメの写真の撮り方についてご紹介しますので、参考にしてみてください。

斜め45度



最も一般的な撮影方法。

奥の方を少しぼかしても綺麗に見えます。

iPhone12以降など、最新のスマートフォンで撮影すると、自動的に適度なぼかしが入ります。

真横



斜め20度など、真横に近い角度から撮影すると、料理の立体感、素材の厚みを強調できます。

また器の側面も見えやすくなるため、器をアピールしたい場合にもおすすめの角度です。

クローズアップ



肉質や照りなど、料理の食材の質感が強調され、迫力のある写真を撮影できます。

小鉢や小物なども添える



1品だけでなく、複数の料理や小物を収めます。

どれも並列に配置するのではなく、強調したいメインの1品がしっかり写るようにするとバランスが良くなります。

素材を持ち上げる



ラーメンなどは麺が隠れてしまっている場合があります。このような場合は、麺などの素材を持ち上げて撮影すると、ライブ感も出て美味しそうに見えるでしょう。

ハンバーグを割って肉汁が溢れてくる断面などを撮影しても、食欲をそそられます。